

🎬 市民の夢を映像にのせて 🎬

富士宮 ハリウッド プロジェクト

「半落ち」で日本中を感動の渦に巻き込んだ日本アカデミー賞受賞監督、佐々部監督の映画にかける情熱に、トークやメイキングドラマを通して迫っていく3時間!

主催：撮ってもえーぞー! 富士宮推進協議会 共催：富士宮市・富士宮商工会議所・富士宮市観光協会・芝川町観光協会・社団法人富士宮青年会議所・ロケ応援団! 富士宮&芝川 表富士フィルムワーク・NPO法人まちづくりトプランナーふじのみや本舗 協力：学校法人 東放学園 東放学園映画専門学校 経済産業省 平成17年度地域内連携によるコンテンツ製作環境整備モデル事業

プログラム

第1部 トークショー

映画「半落ち」を始め、数々の作品を世に送りだしている佐々部 清監督に、映画に捧げる熱い思いと、佐々部作品にも数多く登場する監督の生まれ故郷、下関について語っていただきます。

第2部 パネルディスカッション

トークショーに出ていただいた佐々部監督と香月氏に加え、地域振興の専門家である渡邊氏、高砂氏、藤崎氏を交え、第1部を踏まえつつ「映画を使った富岡町の地域活性」についてをディスカッションしていただきます。

第3部 ロケ応援団設立宣言!

ゲストプロフィール

佐々部 清氏

映画監督



『鉄道員(ぼっぼや)』、『ホテル』等のチーフ助監督を経て2002年に監督デビュー作『陽はまた昇る』で日本アカデミー賞優秀作品賞を受賞、21世紀の日本映画を牽引する存在として一躍脚光を浴びる。翌2003年、故郷である下関を舞台に映画を作りたい、という長年の思いを実現させた作品「チルソクの夏」を発表、

昨年公開された「四日間の奇跡」、現在公開中の「カーテンコール」、本年秋公開「出口のない海」も下関で撮影されている。作品に登場する舞台と役者の持つ自然体の魅力を引き出す演出には定評があり、今では富良野の倉本聰、尾道の大林宣彦と並ぶ地域密着型の映像作家として注目を集めている。また2004年、『半落ち』で日本アカデミー賞最優秀作品賞を始めとして数々の賞を受賞したことも記憶に新しい。

香月 よう子氏

フリーアナウンサー



ラジオのパーソナリティー、シンポジウムのコーディネーター、地域おこしやNPOの活動など、様々な活動を幅広く精力的に手がけている行動派のフリーアナウンサー。

渡邊 英彦氏

富士宮ロケ応援団
地域プロデューサー



外資損保会社を経て帰郷後より富士宮の活性化に積極的に参加、富士宮やきそば学会会長職を始めとして、富士宮の様々な要職を歴任している。

高砂 義行氏

経済産業省
メディアコンテンツ課課長補佐



映画やドラマ等のメディアコンテンツを活用した「官民一体となった」地域の活性化を進める経済産業省内の牽引役を務める。

藤崎 慎一氏

地域活性プランニング
代表取締役



「まちづくりとは人づくり」をモットーに活躍中の地域活性プロデューサー。ロケ地情報を扱う国内唯一の専門誌「ロケーションジャパン」の発行人でもある。

お問い合わせは、撮ってもえーぞー! 富士宮推進協議会事務局 (Tel. 0544-25-5088)

または
富士宮青年会議所 (Tel. 0544-27-9693) まで